

移動経過:

11:27 岩手医科大学 発

12:41 遠野 道の駅 着 昼食 ← 釜石保健所を追い抜いちゃった。

13:15 遠野 道の駅 発

14:20 釜石保健所 着

15:15 大槌高校避難所 着

← ちょっと道に迷ったふり。やさしさです。 大槌壊滅、状況不明 → 自分たちでなんとかしろ

役割分担:

釜石保健所

大槌高校避難所

リーダー: 山下

大槌地域視察

リーダー付きロジ: 能登 記録:

林 林

富永 山崎

石上

黒田

活動目的:

- 1. 大槌地域の被害状況の情報収集
- 2. 大槌高校避難所の被害状況、ライフライン、衛生状態の把握
- 3. 大槌高校避難者の状況把握

大槌高校避難所 チーム JJ(じぇじぇ)

到着時収集情報: 大槌高校 高橋教諭 ありがとうございました

- 1. 大槌市街
- a. 大槌市街はほぼ壊滅状態。町役場全壊。城山体育館に暫定対策本部
- b. 国道45号は吉里吉里地区まで通行可能
- c. 県立大槌病院も全壊。大槌高校避難所に、患者30名、職員100名避難すみ。
- d. 避難所: 大槌高校 870名、城山体育館 1,000名 安渡小学校 200名、赤浜 小学校 200名

2. 大槌高校

- a. 大槌高校の損傷は軽微
- b. ライフラインは水道、電気、ガス供給停止。26トンの貯蓄水があり、飲料水、水洗トイレ当面使用可能。
- c. 暖房は灯油ストーブ2個あり1-2日使用可能
- d. 避難者食料の在庫は2-3日分
- 3. 大槌高校避難所
- a. 避難者870名、半数以上が高齢者。大槌病院からの寝たきり患者30名
- b. 赤 0、黄 30名、
- c. 避難所の医療対応は大槌病院職員で対応

大槌高校避難所 チーム JJ(じぇじぇ)

活動:

- 1. 釜石保健所への毎時の定時報告、18時の全体ミーティング参加
- 2. EMIS、アセスメントシート入力
- 3. 釜石保健所に30名の地域内搬送依頼 (16:10)
 - → 介護タクシー3台の遠野病院へのピストン輸送 (17:45) ← 釜石保健所唯一の搬送らしい やった~!
- 4. 大槌地域の情報収集
- a. 大槌市街の津波被害甚大。一部山火事発生。
- b. 城山体育館への道路が崖崩れにより通行困難
- c. 城山体育館避難者数 1,000名 → 1,500名

問題点:

- 1. 情報が一方的 (保健所からの情報提供なし)
- 2. 要請に対する返事がなかなか来ない
- 3. マンパワー不足
- 4. 食は大切 by あんぱんまん
- 5. 医者はいらんなぁ

← 僕らはちゃんと非常食だけをいただ きました。つめた~いおでん缶おい しゅうございました



大槌高校避難所 チーム JJ(じぇじぇ)

